

2019年11月29日

学校法人平和学園  
平和学園小学校  
2019年度 学校だより 第9号  
〒253-0031  
神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2  
TEL 0467-87-1662/0131  
FAX 0467-87-0411  
URL <http://www.aletheia.ac.jp/s/>

# 平和の花

夢と希望の心豊かな1年へ

## 年間聖句

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満ちし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるよう。

ローマの信徒への手紙 15章13節

クリスマスが近づいてきました。イエス・キリストの誕生をお祝いするクリスマス。

平和学園小学校では、毎年決まっている学年ごとの役割を果たしつつ、クリスマスを迎える準備が始まりました。1年生と6年生は一緒に児童玄関の掲示板のツリーを、5年生はみんなの部屋のステンドグラスを制作し、飾ります。2年生は1年生と共にロビニアホール前のツリー飾りを、4年生は学校中のドアに飾るリースを制作し、飾りました。残る3年生は、学園で行われる合同クリスマス礼拝で、小学生、中学生、高校生、その保護者、教職員…約1,000人を前にして、クリスマス・ページェント（イエスの降誕劇）を、メッセンジャーとして心を込めて演じます。そのために毎日のように喜びをもって練習もしています。これらの準備は子ども達を中心となって進め、教職員は子どもたちを支えることに徹して行われています。

PTA役員、クラス委員の皆様も子ども達へのクリスマス・プレゼントを用意してくださっています。さらに、幼稚園小学校PTA、中学高等学校保護者会全体のクリスマス礼拝と祝会に向けて準備も進んでいます。

今から約2000年前、最初のクリスマスの知らせは、神から天使を通して、律法を守れない、人々に嫌われていた羊飼いに来ました。さらに東方の占星術の博士たちには、星によってユダヤ人の王の誕生として知らされました。時の権力者やユダヤ教の律法学者たち、この世的に身分の高い人や市民には、イエス誕生の知らせは来ませんでした。一方で、身分の低い人や異教徒の学者には知らされたのです。すべての人に平等で弱者に寄り添う、平和の君と呼ばれる救い主イエスが家畜小屋で誕生したということにも深い意味があります。ここにキリスト教の原点があるのです。

羊飼いたちはイエスに会い、人々に喜びを伝えました。そして博士たちはイエスに会い、来た道とは違う道が神より示されて、その道を帰って行きました。そのことによって、イエスを狙うヘロデ王の思惑通りにはいきませんでした。この世の価値観を捨て、今までと異なる道が博士たちには示されたのです。こうして、それぞれに神から与えられた役割を担ったのです。

クリスマスは、イザヤの予言から800年後に救世主が生まれたという大きな喜びです。イエスは「インマヌエル=われらと共にいる神」とも呼ばれて現在に至っています。私達も、私達と共にあるイエス・キリストの誕生を皆さんと一緒に喜びたいと思います。また、教会でご家族と一緒にクリスマスを迎えてはいかがでしょうか。

イエス・キリストの教え、神の愛を学び、理解するクリスマスとしたいと思います。

